

令和3年 1月25日 月曜日

1月もあと1週間で終わりです。2月、3月が過ぎると2年生になります。係や班の仕事もしっかりとできるようになりました。また、掃除も1年生だけでしています。6年生に教わった掃除の挨拶も自分たちでできるようになりました。2年生に向けていろいろなことをしていきたいと思います。まだまだ感染症に気を付けなければなりません。ご家庭でも早寝早起きをして、体調管理をお願いします。

・十二支

今年は何年ですか。
子供たちは、午年か巳年ですね。
1年生の階段の掲示板に十二支があります。
全部言える子もいました。



・七福神をさがせ

1年生の廊下や階段に七福神がいます。子どもたちは、朝登校して準備をすすと探しています。いろいろなところにいます。椅子の上や椅子の脚にいる神様、プリントからひょっこり出ている神様もいます。毎日神様は、移動します。子どもたちも七福神の名前を覚えてきています。「先生、毘沙門天がいたよ」「七人簡単に見つけれられたよ」「あと二人」「恵比寿がいない」などと言いながら見つけている子もいます。連絡帳に貼ってありますので、一緒に話してみてください。



「七人見つけると幸せになるかもしれないよ。」と、言っています。
「七柱見つけたから、縄跳びの〇〇跳びができた」
「私は、給食の苦手なものを食べることができた」
ご利益でしょうか？



七福神、ご存知ですか？

恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・寿老人・布袋尊(布袋和尚)の七人です。
恵比寿は日本出身、大黒天・毘沙門天・弁財天はインド出身、福祿寿・寿老人・布袋尊は中国出身です。
いろいろなところに「七福神めぐり」ができることがあります。機会があったら行ってみたいものです。
これが終われば忘れてしまうでしょうが、七福神があるということが心に残ればいいですね。神様の数え方は、「柱(はしら)」です。「一柱(ひとばしら)」「二柱(ふたばしら)」と数えるそうです。

・校内書き初め大会

校内書き初め大会が教室で行われました。冬休みや学習中、宿題でたくさん練習した成果が出ていると思います。書く前は「緊張する」「ドキドキする」終わると「なんか楽しかった」「金賞に選ばれるかな」などなど。クラス7人が金賞に選ばれました。今回残念ながら金賞にならなかった人は、来年がんばってもらいたいです。選ばれなかった子も一生懸命に書きましたので、保護者の方に見ていただきかったです。来年は、社会全体が落ち着いて普段通りの生活ができればいいと思います。

書き初め展の感想

各クラスの廊下に掲示されていますので、クラスごとに見に行きました。
「金賞に選ばれてうれしかった」「金賞に選ばれているか、朝ドキドキしながら来た」「金賞の人は、名前が上手だった」
「来年は絶対に金賞になりたい」「6年生のペアの子は、上手だった」
「お姉ちゃんは金賞だった」「お習字で書く時はねやとめが上手だった」「トン、スーができていた」
「どんどん難しくなるからびっくりした」

・昔からの遊び

昔からのあそびで「かるた」「はねつき」「たこあげ」「たけとんぼ」「ふくわらい」「けん玉」「トランプ」「オセロ」「百人一首」「ぼうずめくり」などがあります。
「こま」は引き続きしていきますので、こま袋に「こま」、そして「あやとり」もしますのであやとりができるひもや毛糸を入れて持たせてください。
毛糸は細いとすぐに絡まりますので太いものやくさりあみをしたものもいいです。
「たこ」と「竹とんぼ」は、個人用に購入して使っています。竹とんぼは、初めはうまく飛ばせなくても繰り返し練習すると上手になってきます。
飛ばしてキャッチすることができる子も増えてきています。
「はねつき」では、一人ではねをつく「一人はねつき」と二人でつきあう「二人はねつき」をします。一人で10回つづのが大変です。10回できたらすごいです。
二人はねつきでは、二人で3回続けることが難しいです。
はねを持つ手の動きと羽子板を動かす手の動きが違うので、難しいのです。
練習していきたいです。
たこは、「走り凧揚げ」と「風凧揚げ」があります。風が吹いて校庭が使えるときに行ってからご家庭に持ち帰らせたいと思います。

